

令和8年
3月8日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

みんながいつもと変わらない暮らしのできる地域に

- 暮らし働く**
 - 農業・農村を後世に引き継ぎ地域が元気に暮らしていく政策を進めます
 - 担い手農家への支援を求めます。
 - 若者、中高年の雇用拡大に取り組みます。
 - 最低賃金引き上げ、就労者の労働時間の短縮に取り組みます。
 - 企業誘致や新たな雇用の場の確保を進めます。
 - 市内大学生の奨学金返済の負担軽減を求めます。
- 高齢者子ども**
 - お年寄りや子どもたちが安心して暮らしていく政策を進めます
 - 高齢者の健康づくりの推進を求めます。
 - 介護保険サービスの拡充を求めます。
 - 子育て家庭への支援の拡充を求めます。
 - 保育料の軽減、子どもの貧困対策に取り組みます。
- 社会生活**
 - 地域のみんが、安心して暮らしていく政策を進めます
 - 物価高騰対策として生活必需品の支援を求めます。
 - 地域の資源・特性を活かした地域振興を進めます。
 - 道路など地域の生活基盤の改善を進めます。
 - 地域の環境政策の充実を求めます。
 - 鳥獣被害対策を進めます。

生年月日：1963年（昭和38年）7月3日生 現住所：奥州市江刺梁川字沢田275-2

略歴

1982年3月 岩手県立黒沢尻北高等学校卒業
1982年4月 岩手県に入職
労働行政、地域振興、中小企業支援、観光振興、環境衛生、母子福祉など県政全般に携わる。
2022年3月 岩手県を退職

2022年4月 連合岩手副事務局長（労働組合のナショナルセンターとして労働者の処遇改善に尽力）
《地域活動》 梁川小PTA会長、江刺東中同窓会長、梁川行政区（6区）体育部長などを経験。



この
今野よしふみ
（62歳・無所属・新人）

県議2期・市議6期の経験を生かし

いのちと暮らしの危機に立ち向かいます

- 新医療センターの早期建設
 - 国保税1世帯1万円引き下げ
 - 子どもの均等割ゼロへ
 - 中学校まで給食費無償化
 - 保育料無料、学童保育待機者ゼロ
 - 国民年金で入れる特養ホームの増床
 - 農業機械買い替えへ補助を
 - 農家の所得補償・価格保障
 - ジェンダー平等をすすめます
 - 市幹部職員・各種委員会へ女性登用

共産党市議団の実績

- 賃上げ支援金 329事業所 3712人に、1億9千万円を支給
- 高校卒業まで医療費窓口無料に
- 特養ホーム230床整備計画
- 全ての農家対象に支援拡充

【略歴】1954年生まれ。宮城県立農業短大卒。1974年～20年間水沢市役所勤務。県議2期、市議6期

財政調整基金や国保基金など160億円の基金の一部を、市民の願い実現の財源へ。

憲法9条守る 戦争させない



日本共産党
千田みづ子

希望あふれる奥州市へ

- 佐藤かつやの基本政策**
- ◆観光で地域の活力を発展させる

奥州市の観光資源の情報発信、ブランド化を強化し地域経済の活性化を図ります。観光地域づくり法人の設立も構想します。
 - ◆地域の活力をさせる観光・農業・商工業連携の推進

地元の魅力をつなぎ、「食・技・自然」を生かした地域ブランドを育てにぎわいのある地域をつくります。
 - ◆次世代に希望をつなぐまちづくり

少子化に対応し、若い世代も安心して子育てできる環境を整え、未来へ希望をつなぐまちづくりを育んでいきます。
 - ◆障がい者・高齢者福祉・地域医療の充実

誰もが安心して暮らせる奥州市を実現するために、福祉サービス等の体制強化を進めます。また、住みなれたまちで安心して医療が受けられる環境を整備していきます。



この
佐藤かつや

ひとりの声を大切に

市民相談件数 3,600件を超える！ 今期4年間の主な実績

2022年【令和4年】 <ul style="list-style-type: none"> ● 子宮頸がんワクチン接種のキャッチアップの対象者3,200人に個別通知を実現 ● 妊婦タクシー助成券を2枚から4枚に倍増し、自己負担ゼロを実現 など 	2023年【令和5年】 <ul style="list-style-type: none"> ● 人工内耳用電池代を障がい者日常生活用具給付事業に追加を実現 ● オストメイトが公衆浴場を利用することの理解を推進 ● スクールバス、園バス等への子どもの置き忘れのための安全装置設置の実現 など
2024年【令和6年】 <ul style="list-style-type: none"> ● 軟骨伝導イヤホンの市役所福祉課の窓口設置を実現 ● 結婚新生活支援事業の実現（条件あり30万円が70万円） ● 女性に配慮するためAED使用時に三角巾を配備 など 	2025年【令和7年】 <ul style="list-style-type: none"> ● 5歳児健診の取り組みを推進 ● 災害時のペットの同行避難を推進 ● 誰でも通園制度総合支援システムの実現 など

目指します!! 多様性を認め合うダイバーシティまちづくり

- 1 安心・安全な暮らし**
 - 《防災》 ● 避難所環境の改善 など
 - 《犯罪・交通事故の防止》 ● 犯罪被害者等に寄り添う取組み ● 交通事故の防止（包摂社会・多様性尊重） ● 全てのハラスメントの防止 など
 - 《予防医療》 ● 予防医療の推進（フレイル予防、検診推進、予防接種の拡充）（ペーシック・サービス） ● 単身世帯でも安心して暮らせる地域づくり など
- 2 活力あふれる地域づくり**
 - 個人の尊厳を守り自分らしく輝ける地域
 - 関係人口の拡大。地域資源の更なる活用
 - 若者の活動支援 ● 女性リーダーの比率向上 など
- 3 教育・子育て支援**
 - 《教育》 ● 経済格差で学びが左右されない教育の保障 など
 - 《子育て》 ● 子育ての経済的負担軽減 ● 障がい児や医療的ケア児とその家庭支援 など

プロフィール
本籍 奥州市水沢黒石町 昭和36年7月生まれ
経歴 ショーンズ製菓、ホームック貯沢店、社会福祉協議会ホームヘルパー
職歴 水沢市議会議員初当選 平成15年4月 連続6期当選（水沢市議1期、奥州市議5期）
令和元年9月 放送大学 卒業（議会活動との両立で学ぶ）
令和3年9月 盛岡医療福祉専門学校 社会福祉士・通信教育コース 修了

あべかよこHPはコチラから



公明党公認
あべかよこ

私は奥州市の職員として25年間勤務してまいりました。父の他界を機に、家業の農業を引き継ぐため退職し、現在就農2年目です。たくさんの方々に出会ってまいりましたが、やはり皆さんが気にしていることは、将来に対する【不安】です。仕事、地域、少子高齢化による人とのつながりなど、たくさんの方に不安を抱えていると、私は感じました。今までの市役所職員としての経験を活かし、安心して暮らせる地域づくりをしたい。私はそう思っております。皆さんの声を聞きながら、歩いて、一緒に考え、行動してまいります。



奥州市議会議員候補者
岩渕ひでひろ

- 見て、聞いて、みなさんの声を届けます
- 農業と食が誇れるまちへ**
 - 安定経営・新規就農・若手就農への支援
 - 地産地消・地産外商の推進
 - 福祉・子育て・教育環境の充実したまちへ**
 - 支援を必要としている人に優しい環境の構築
 - 出産・子育てがしやすい環境の整備
 - 生涯に渡り、学びを続けられる環境の支援
 - 住み続けたいまち、選ばれるまちへ**
 - 安心安全な住環境の整備
 - 定住・移住促進の強化
- こんなまちづくりを目指します

何よりいのち 子育て世代の代表として 救急、小児科、高齢者医療を支える 新医療センターは早く建設を

- 国民健康保険税の負担軽減
 - 1世帯1万円引き下げ 子どもの均等割ゼロ
 - 学校給食費、保育料、学童待機者ゼロ
 - 国民年金で入れる特養ホームの増床
 - 補聴器購入へ助成を
 - 市の臨時職員の待遇改善
 - 公共施設の女子トイレに生理用品を
 - 憲法9条守る 戦争させない
- 力合わせて実現しました
- 賃上げ支援金 329事業所 3712人に、1億9千万円を支給
 - 高校卒業まで医療費窓口無料に
 - 特養ホーム230床整備計画
 - 全ての農家対象に支援拡充
- 【略歴】1980年、水沢佐倉河生まれ、専大北上高、盛岡短期大学卒業、あけぼの幼稚園、姉妹幼稚園勤務。医療系を志す。ババママの会共同代表。市議1期



日本共産党
佐藤みゆき